

～静的及び動的解析の組み合わせによるWebアプリケーションのセキュリティ診断システムに関する研究開発～

委託先：(株)NST

研究代表者：久田 雅之

研究期間：平成20年10月～平成22年9月

主な研究実施場所：福島県会津若松市

研究成果：近年、Webアプリケーション（以下WA）が爆発的に増加している。それに伴いセキュリティ上の事件・事故の数が急増しているが、実際にセキュリティ対策を行っているWAは非常に少なく、脆弱性の有無をテストするセキュリティ診断も普及していないのが現状である。従来の診断サービスは、高価格であり、精度はエンジニアの能力依存であった。

本研究では、独自のアルゴリズムを用いて簡便・低価格・高信頼の診断サービスを提供する事を目的とする。具体的にはWAの動的診断、静的解析の両技術を組み合わせ、動的診断実施範囲の網羅性向上や検知箇

所の制御フロー上の特定などを実現した。

WA診断において上記実現することで、診断品質の大幅な向上をもたらす。これにより、従来よりも幅広いユーザー層へ診断を普及させることができ、ソフトウェア開発全般における影響及び波及性も非常に高い。

研究成果説明図：

